2027年夏

6月 7月

ベルリン・フィル

再演決定!

龍角散 Ryukakusan presents

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 特別公演 2027



ヴァイオリン:
樫本大進

©Stephan Rabold ©Keita Osada (Osa Mondo A&D)

6/30（水）19:00開演　ミューザ川崎シンフォニーホール
7/1（木）19:00開演　東京芸術劇場コンサートホール

龍角散 Ryukakusan presents

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 ヴァルトビューネ河口湖2027



指揮:
ダニエル・ハーディング

©Julian Hargreaves ©Stephan Rabold

7/2（金）、**3**（土）、**4**（日）　いずれも17:30開演
河口湖ステラシアター

https://www.fujitv.co.jp/berlin-phil/

主催・招聘・制作：フジテレビジョン　共催：[川崎公演] ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）　[河口湖公演] 河口湖ステラシアター
特別協賛：龍角散　協賛：新菱冷熱工業

公式サイト

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 来日70周年記念
「特別公演」&「ヴァルトビューネ河口湖」開催決定！

ベルリン・フィルのシーズン最後を飾る「ヴァルトビューネ野外コンサート」は、ベルリンの風物詩として40年以上にわたり人々に親しまれています。その伝統がベルリン以外世界初として受け継がれた2025年の日本開催は世界中から大注目を集め、「ベルリンの風が河口湖に吹いた」と日本中を震撼させました。森と風、鳥の声、世界最高峰の響きが溶け合う極上のひとときが再び河口湖を包み込みます。同様に前回大好評を博した名曲揃いの「特別公演」も東京・川崎にて開催いたします。

指揮は日本にゆかりが深く今世界で最も輝きを放つマエストロの一人ダニエル・ハーディング、ソリストにはベルリン・フィル第1コンサートマスターの樫本大進を14年ぶりに迎えます。また、2027年はベルリン・フィル初来日から70周年。カラヤンと共に初めて日本の地を踏んでから半世紀以上、ベルリン・フィルと日本は「演奏者と観客」を超えた深く揺るぎない絆が紡がれてきました。世界最高峰オールスターによる唯一無二の公演に是非ご期待ください。

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団
Berliner Philharmoniker, orchestra


©Stephan Rabold

1882年に自主運営楽団として創立。ハンス・フォン・ビューロー、アルトゥール・ニキシュ、ヴィルヘルム・フルトヴェングラー、ヘルベルト・フォン・カラヤン、クラウディオ・アバド、サイモン・ラトルらが首席指揮者を歴任し、2019年キリル・ペトレンコが同職に就任。2009年に開始した「デジタル・コンサート・ホール」ではライブや収録演奏を世界中に配信しているほか、2014年には自主レーベル「ベルリン・フィル・レコーディングス」も創設。1967年にカラヤンが創設したイースター音楽祭は、2013年よりバーデン=バーデンに居を移していたが、2026年ザルツブルクに帰還。ペトレンコとは新しい聴衆獲得のために教育プログラムにも注力。2021年からはドイツ国連難民援助財団のアンバサダーも務めている。

ダニエル・ハーディング
Daniel Harding, conductor


©Monika Rittershaus

1975年オックスフォード生まれ。若くして頭角を現し、ラトルやアバドの助手を経て20代前半でベルリン・フィルへデビュー。22歳の時のエクサン・プロヴァンス音楽祭で国際的な注目を集めた。その後のキャリアは数々の一流オーケストラとの長い信頼関係の上に築かれており、スウェーデン放送響と19年、設立を支援したマーラー室内管と数十年、ロンドン響首席客演指揮者として10年、ベルリン・フィルへの客演は30年以上、ウィーン・フィルとは20年以上の関係を誇る。パリ管の音楽監督を経て、現在は世界最古の音楽機関の一つローマのサンタチェチーリア国立アカデミアを率いている。2027年シーズンからはロス・フィル音楽監督に就任。グラミー賞受賞者、欧州大手航空会社のパイロットでもある。

樫本大進
Daishin Kashimoto, violin


©Keita Osada (Ossa Mondo A&D)

フリッツ・クライスラー、ロン=ティボーの両国際音楽コンクールでの1位など、5つの権威ある国際コンクールで優勝。マゼール、小澤征爾、ヤンソンス、P.ヤルヴィなど著名指揮者のもと、国内外のオーケストラと共演。室内楽でも、クレーメル、堤剛などと共演を重ね、現在、兵庫県で「ル・ポン国際音楽祭～赤穂・姫路」を音楽監督として率いている。2010年にはベルリン・フィル第1コンサートマスターに正式就任。ソリスト活動と並行し、ヨーロッパ楽壇の最前線で活躍している。これまで、恵藤久美子、田中直子、ザハール・ブロン、ライナー・クスマウルに師事。使用楽器は、株式会社クリスコ（志村晶代表取締役）から貸与された1744年製デル・ジェス「ド・ベリオ」。

特別公演2027

プログラム

♪ワーグナー：歌劇「タンホイザー」序曲
♪チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.35
（ヴァイオリン：樫本大進）
♪ブラームス：交響曲第2番 ニ長調 Op.73

ヴァルトビューネ河口湖2027

プログラム

♪ワーグナー：歌劇「タンホイザー」序曲
♪チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.35
（ヴァイオリン：樫本大進）
♪J.シュトラウスⅡ：喜歌劇『こうもり』序曲
♪サン=サーンス：歌劇『サムソンとデリラ』より「バッカナール」
♪J.シュトラウスⅡ：芸術家の生涯
♪ラヴェル：ラ・ヴァルス

※曲目・曲順は変更になる場合がございます。
※詳細は公式HPで随時更新いたします。

お問合せ：
クラシック事務局 0570-012-666
（平日12:00～17:00）

https://www.fujitv.co.jp/berlin-phil/

公式サイト

チケット情報は11月下旬公式サイトにて発表予定！